

# 歴史ウォーキング history

## 當麻寺

西方極楽浄土の様子を表わした「**当麻曼荼羅**」の信仰と、曼荼羅にまつわる**中將姫**(ちゅうじょうひめ)伝説で知られる古寺。毎年5月14日に行われる練供養会式(ねりくようえしき)には多くの見物人が集まるが、この行事も当麻曼荼羅と中將姫にかかわるものです。奈良時代～平安時代初期建立の**2基の三重塔(東塔・西塔)**があり、近世以前建立の東西両塔が残る**日本唯一の寺**としても知られています。



當麻寺(当麻寺、たいまでら)は、奈良県葛城市にある**飛鳥時代**創建の寺院です。創建時の本尊は**弥勒仏(金堂)**ですが、現在信仰の中心となっているのは**当麻曼荼羅(本堂)**です。開基は聖徳太子の異母弟・麻呂古王とされていますが、草創については不明な点が多いです。中將姫の蓮糸曼荼羅(当麻曼荼羅)の伝説で名高い當麻寺は、二上山の麓に位置します。二上山は、大和の国の西に位置し、夕陽が2つの峰の中間に沈むことから、**西方極楽浄土の入口**、**死者の魂がおもむく先**であると考えられた**特別な山**でもありました。また、當麻の地は折口信夫(釈空宗)の幻想的な小説『**死者の書**』の舞台としても知られています。當麻氏の氏寺として始まった當麻寺は、中世以降は**中將姫伝説**と**当麻曼荼羅の寺**として知られるようになります。「当麻曼荼羅」は、学術的には「**阿弥陀浄土変相図**」と称するもので(「**変相**」とは浄土のありさまを絵画や彫刻として視覚化したもの)、**阿弥陀如来の住する西方極楽浄土のありさまを描いたもの**であり、唐の高僧・善導による『**観無量寿經**』の解釈書『**観經四帖疏**』に基づいて作画されたものとされています。當麻曼荼羅の伝説は…『中將姫が五色の蓮糸を用い、一夜にして織り上げたのが、名高い「当麻曼荼羅」。姫が蓮の茎から取った糸を井戸に浸すと、たちまち五色に染め上がったそうです。當麻寺の近くの石光寺に残る「**染の井**」がその井戸です。姫が29歳の時、生身の阿弥陀仏と二十五菩薩が現れ、姫は西方極楽浄土へと旅立ったのであった』…という伝説です。この話はよほど人気があったようで、**世阿弥**や**近松門左衛門**らによって脚色され、**謡曲**、**浄瑠璃**、**歌舞伎**の題材ともなりました。

## 語源

悴(せがれ)とは、自分の息子をへりくだってという語です。また、他人の息子や若者をぞんざいという語でもあります。せがれとは室町時代からみられる語で、古くは男子のみならず女子に対しても用いられていました。せがれの語源は、「やせがれ(痩せ枯れ)」の略といわれています。「**痩せ枯れ**」に由来するのは、中国・戦国時代の楚の政治家で詩人の屈原の『**漁父辞(楚辞)**』の仲に「**顔色憔悴し、形容枯槁(ここう)す**」とあり、「**憔悴**」を「**やせ**」、「**枯槁**」を「**かれ**」と読んだことに基づき、自分の子を卑下して「**やせかれ**」を言い、「**や**」が省略されて「**せがれ**」になったといわれています。

## 僕のお仕事

今回は堺東駅前にオープンしたお店「TIARA」さんをご紹介します。

前回紹介したお店が完成しました。工事中の風景が嘘のように！店内は天井も壁も黒で床は御影石を敷きつめています。重厚感のあるシックな、さすがに高級商品を取り扱うお店にふさわしい雰囲気になりました。お店はオープンしたばかりですが、『**貴金属の買い取りは地域NO.1**』を旗に、これから店舗展開をしていかれる予定だそうです。この不景気の中、店舗展開していくには、先を見る目と世の中の情勢を見る目が必要なのでしょうね。TIARAさんの益々のご発展を心よりお祈りいたします。HPアドレスを載せておきますので、一度覗いてみてください。またお近くまで来られた際はお立ち寄り下さい♪

H P : <http://www.tiara-tiara.co.jp/index.htm>

住所：大阪府堺市堺区中瓦町 2-3-20 矢本ビル 1F



現在進行形の新築住宅を少し紹介します。(自社の宣伝です^-^-)

富田林梅の里で現在新築中の「F邸」。60坪の敷地に40坪の住宅スペース(検4寸角柱・外断熱・オール電化)。ほぼ理想的と言えるのではないのでしょうか♪駐車スペースもあり家族4人にはちょっと贅沢なお住まいです♪写真は現場の風景ですが、工事中の留意点は「現場がいつも綺麗であること」。大切な住まいの建築にふさわしく、職人さんたちの配慮を徹底していきたいと思っています。これから完成まで、ご近所にも配慮し「笑顔の絶えない生活」ができるようにと社員および関連業者様と協力して丁寧に作り上げていきます。4月から着工となる現場と合わせてできれば皆様にお披露目できればと計画を練っていますのでお楽しみに…。写真は、現場の風景・外断熱の写真です。



## オール電化イベント

オール電化機器の良さを、実際に見て触れていただけるイベントをたくさんご用意して皆さまをお待ちしております。

開催日 7日(火)、14日(火)、21日(火)、25日(土)、28日(火)  
レシビ タンタンメン・ごま揚げ団子 etc...  
時間 10:30~13:30  
締切 定員になり次第締め切りとさせていただきます。  
参加費 1,000円(税込) 無料

当社へお声をかけて頂ければ、**無料招待状**をお渡しいたします。  
興味がある方は、一度ご連絡ください。  
その他、イベントも盛り沢山！！  
**IHを体験してください♪**

## 子育て世代応援住宅 株式会社 寺本工務店

代表取締役 寺本光雄

大阪府富田林市北大伴町1丁目3-14

TEL 0721-25-1893 FAX 0721-25-1896